

信・鮮・力を発揮する！それがNaITOです！

# Business Report

第63期 ビジネスレポート | 2013年3月1日▶2014年2月28日

## 信頼される透明性の高い経営を行い、 「情報と技術の商社」として企業価値の増大を目指してまいります。

日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
2014年5月20日をもって、取締役社長に就任致しました坂井俊司でございます。  
第63期ビジネスレポートをお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社は、切削工具・計測・産業機器・工作機械等の多品種におよぶ取扱商品群を、国内外の事業パートナーに「最適な商品、最高のサービス」として提供し、製造業の技術革新を通して産業全体の発展に寄与していくことを経営理念としております。この経営理念の達成に向けて、全てのステークホルダーから信頼される透明性の高い経営を行い、「情報と技術の商社」として、皆様からの期待に応えられるよう鋭意努力してまいります。





## 坂井俊司 Profile

生年月日	1963年12月23日生
略歴	1987年 3月 同志社大学商学部卒業 1987年 4月 岡谷鋼機株式会社入社 2010年 3月 同社東京本店メカトロ部長 2014年 4月 当社顧問 2014年 5月 当社取締役社長就任(現任)
出身地	大阪府

今年度は「中期経営計画 信・鮮・力2016」のスタートの年であります。

### 『専門力会社NaITOを目指します』

これまで以上にお取引先様から信頼され、魅力ある提案が出来る「専門力会社NaITO」を目指していきます。

### 『国内のお取引先様に対してきめ細やかな対応を目指します』

3月に埼玉支店を開設致しましたが、このような地域に密着した対応が出来るように今後も色々な形で、今一度NaITOらしいビジネスを確立していきます。

### 『専門力の更なる向上で、魅力ある提案を行います』

商品開発室の新設、計測開発部の強化ならびに当社開催のセミナーの充実を図り、様々なお客様のニーズに応えていきます。

世界経済は不安定要素があるものの、日本の製造業を取り巻く環境は好転しつつあります。この中で当社も皆様とともに飛躍したいと存じます。

今後ともより一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2014年5月 取締役社長 **坂井俊司**

当社は、機械工具の商社として、メーカー様と販売店様をつなぎ、エンドユーザーのもとへ商品をスムーズにお届けするという大切な役割を果たしております。

日本国内で、モノをつくる製造業はとても重要な位置にあります。私たち機械工具商社が産業の基礎資材を円滑に供給することによって、製造業のさらなる発展を支えることにつながります。



## 1 第一回優先株式を取得・消却しました

2013年11月25日開催の臨時株主総会において、会社法第156条第1項の規定に基づき、自己株式（第一回優先株式）を取得することを決議し、同日開催の取締役会において、会社法第157条の規定に基づき具体的な取得方法について決定いたしました。この決議・決定に基づき、2013年12月16日に残存する第一回優先株式を全株取得し、同月24日に消却を実施いたしました。これにより当社が発行する優先株式はすべてなくなり、再建計画に関わる支援に対して一往の終止符を打つことが出来ました。株主の皆様におかれましては、再建計画後も当社を温かく見守り頂き、厚く感謝申し上げます。

## 2 商品開発室を新設しました

2014年3月に、市場ニーズに基づく商品開発体制の明確化および強化を図るために、商品開発室を新設いたしました。商品開発室は、PB商品の開発・販売に関する方針の企画立案、推進および市場・エンドユーザー動向調査などのマーケティングに関する業務を担います。

市場とのコミュニケーションを図り、新商品開発のスピード化を実現することで、より多くの商品を紹介していきたいと考えております。

当社は、2014年度より「中期経営計画 信・鮮・力2016」（2014年3月1日～2017年2月28日）をスタートさせております。この3カ年においては、激しく変動する経営環境下において地域密着を指向する中で、「価値を提供し」「進化を実現し」「お客様からFirst Callして頂く」企業を目指してまいります。



信とは、あらゆるステークホルダーからの信用・信頼を高めること



鮮とは、情報・技術の鮮度の高さや意思決定・行動の迅速性を高めること



力とは、専門的な技術力・情報力を高めることや人的魅力・実行力など社員の総合力を高めること

## 〔重点課題〕

### 1. 収益力の強化

取組方針	施策
① 切削工具：引き続きコア事業として拡大 ② 計 測：将来の柱に成長させるための取組み強化 ③ 産業機器：様々な産業分野での積極的な展開 ④ 工作機械：メーカーとの関係強化 ⑤ 海外展開：海外拠点の収益拡大	成長産業への展開 セミナーの実施 営業支援体制の整備 商品開発体制の強化

### 2. 人財の育成・活用

取組方針	施策
① 専門力の強化 ② 人財の活用	研修制度の充実 外部人材等の活用 人事制度の見直し

## 〔目標とする経営指標〕

当社は、2016年度までに達成すべき数値目標を掲げております。

売上高 410億円 経常利益 6.5億円

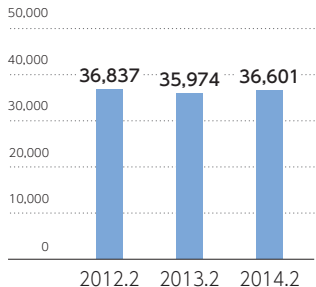
## POINT

**【景況】** 我が国経済は、輸出・生産・設備投資等の持ち直しや、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の動きもみられ、全体としては緩やかな回復を示す状況で推移しました。機械工具業界を取り巻く環境においても、国内自動車生産台数が9月より前年同月比で増加に転じる等、下期以降は景気回復の兆しが窺える状況となりました。

**【当社】** 設立60周年を記念した販促企画や受注促進キャンペーン等の販売強化を図り、当社の強みである切削工具を中心とした拡販に努めるとともに、環境・省エネ商材等への取組み強化も図りました。

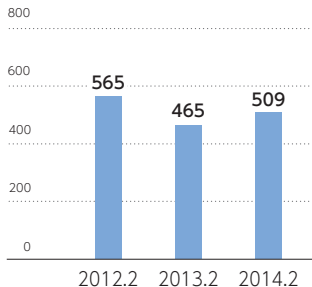
### 売上高

(単位：百万円)



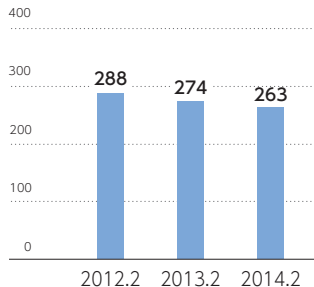
### 経常利益

(単位：百万円)



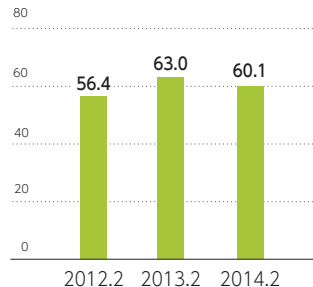
### 当期純利益

(単位：百万円)



### 自己資本比率

(単位：%)



(注) 2012.2は非連結、2013.2以降は連結ベースで記載しております。



取扱商品	前期		当期		前期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
切削工具	17,586	48.9	18,495	50.5	+5.2
機械工具	8,237	22.9	7,997	21.8	△2.9
産業機器	8,094	22.5	8,040	22.0	△0.7
工作機械	1,724	4.8	1,718	4.7	△0.3
その他	331	0.9	348	1.0	+5.1
合計	35,974	100.0	36,601	100.0	+1.7

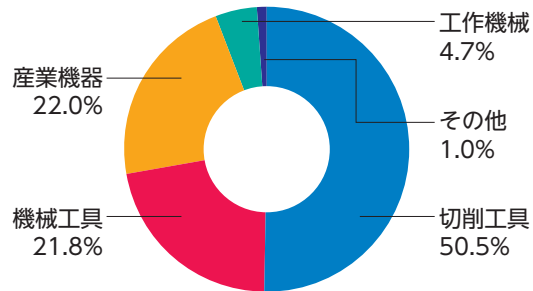
## 取扱商品別売上高構成比 (当期)

### 【切削工具】

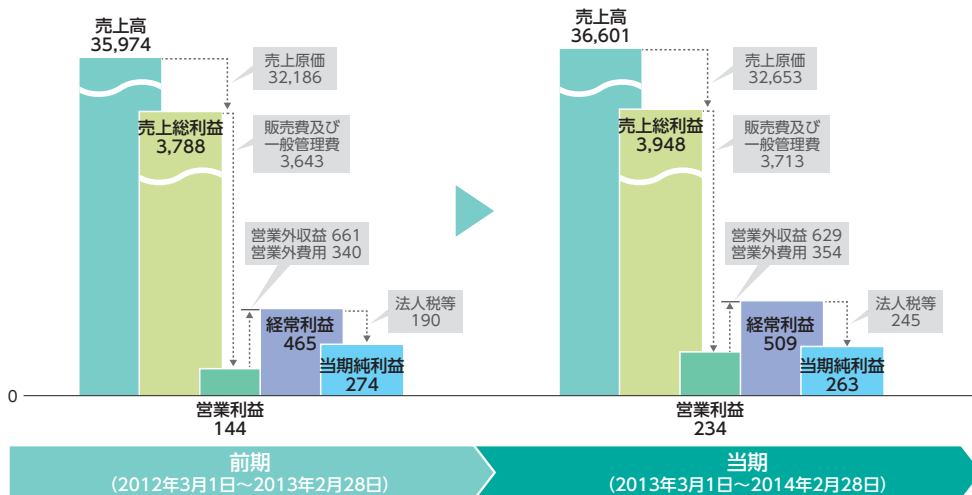
設立60周年を記念した販促企画等により販売強化を図った結果、売上高は184億95百万円（前期比5.2%増）となりました。

### 【機械工具・産業機器・工作機械】

受注促進キャンペーンや作業環境改善をテーマとした販促物の配布等により販売強化を図ったものの、売上高は機械工具79億97百万円（前期比2.9%減）、産業機器80億40百万円（同0.7%減）、工作機械17億18百万円（同0.3%減）となりました。



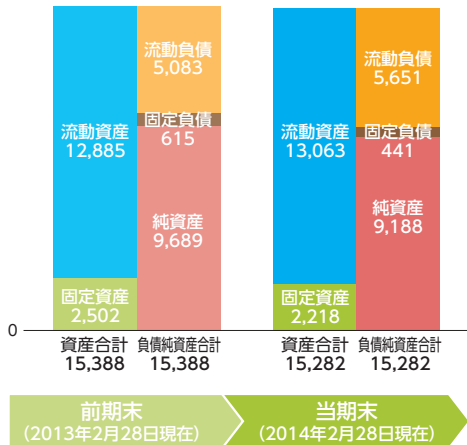
## 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



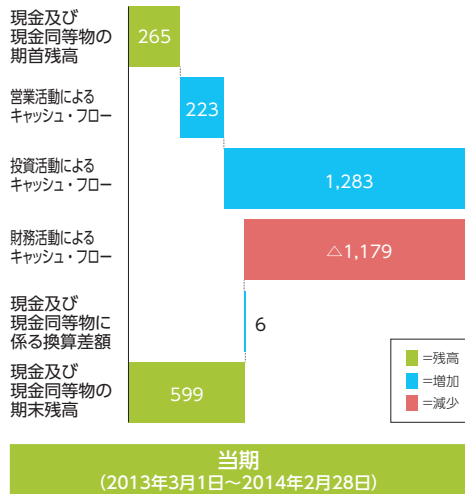
## 連結損益計算書について

当期における売上高は366億1百万円（前期比1.7%増）で増収となりました。利益面では、売上総利益の増加や経費抑制の効果もあり営業利益は2億34百万円（同61.7%増）、経常利益は5億9百万円（同9.4%増）で増益となったものの、海外関連会社の配当金に係る法人税等の計上により当期純利益は2億63百万円（同4.1%減）で減益となりました。

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



## 連結貸借対照表について

**【資産】** 売上高の増加に伴い受取手形・売掛金・たな卸資産が増加したものの、短期貸付金が12億99百万円減少したことにより、総資産は前期末より1億5百万円減少し152億82百万円となりました。

**【負債】** 仕入高の増加に伴い買掛金が5億62百万円増加したことにより、負債は前期末より3億94百万円増加し60億93百万円となりました。

**【純資産】** 自己株式（第一回優先株式）の取得・消却を行ったことにより、純資産は、前期末より5億円減少し91億88百万円となりました。なお、自己資本比率は60.1%となりました。

## 会社概要 (2014年2月28日現在)

社名	株式会社 Naito
本社	東京都北区昭和町二丁目1番11号
設立年月日	1953年1月23日
資本金	22億91百万円
従業員数	295人
証券コード	7624 (東京証券取引所JASDAQ (スタンダード))
事業内容	切削工具、機械工具、産業機器、 工作機械等の販売
取扱メーカー	国内外約1,000社
販売先	国内外約2,000社
取引銀行	みずほ銀行、りそな銀行、三井住友銀行、 三井住友信託銀行、常陽銀行

## 株式状況 (2014年2月28日現在)

発行済株式総数	54,789,510株
株主数	2,379名

当社ウェブサイトのご案内  
<http://www.naito.net/>



## 上位10名の株主 (2014年2月28日現在)

株主名	持株数 (株)
岡谷鋼機株式会社	25,000,000
日立ツール株式会社	3,108,960
株式会社タンガロイ	3,094,960
ユニオンツール株式会社	3,090,800
京セラ株式会社	3,080,000
株式会社不二越	1,568,900
S M C 株式会社	1,547,000
日東工器株式会社	1,541,300
大昭和精機株式会社	1,540,300
Naito取引先持株会	1,416,000

## 役員 (2014年5月20日現在)

取締役社長	坂井俊司
常務取締役	河野英之
取締役	徳田信幸
取締役	中島徹
取締役	和田光央
取締役	坂田光徳
常勤監査役	遠藤孝之
監査役	白川誠
監査役	川松康吉
監査役	河村元志

## 株主メモ

事業年度の末日	2月末日
定時株主総会	毎年5月
基準日	2月末日、その他必要により取締役会で決議し、あらかじめ公告いたします。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告掲載新聞	日本経済新聞